

屋中だより

令和 6 年 2 月 22 日 No.13

千曲市立屋代中学校

学校長 柳澤 正寿

(文 責) 沖 美鈴

<http://www.chikuma-ngn.ed.jp/~yashirojh/>

＊「屋中だより」の内容は、屋代中学校ホームページでご覧いただけます。(千曲市教育委員会⇒小中学校一覧⇒屋代中学校)

令和 5 年度 学校評価アンケート

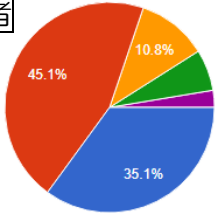
2 学期末に実施しました「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。アンケートの結果を掲載しますのでご覧ください。

学校評価から見てきた今年度の成果と課題につきましては、よりよい学校づくりのために、残された 3 学期と次年度の学校経営に活かしてまいります。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

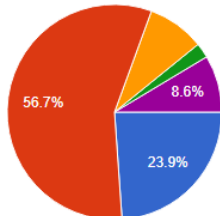
- 1 当てはまる
- 2 だいたい当てはまる
- 3 あまり当てはまらない
- 4 当てはまらない
- 5 分からない

令和 5 年度 学校評価アンケートの分析と考察

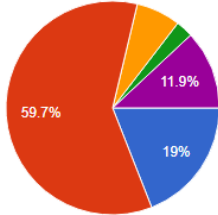
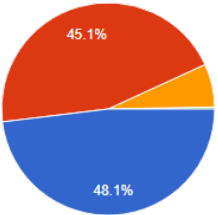
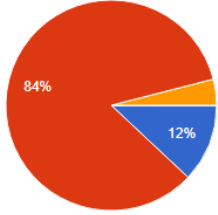
○楽しい学校

お子さんは、学校へ行くことを楽しみにしている。		あなたは学校に来るのが楽しいですか。	【考察】生徒の 9 割近く、保護者の 8 割が、学校が楽しいと感じている。コロナが 5 類になったことに伴い、様々な行事が復活したり、生徒が集まって顔を合わせて活動をする機会が増えたりした成果であると考え。楽しくないと感じる生徒の割合が減るよう努めていきたい。
保護者		生徒	

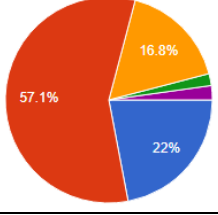
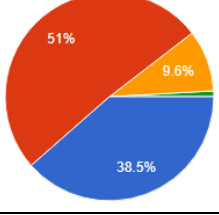
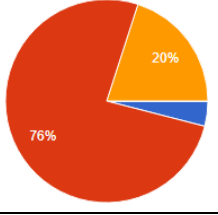
○自己の考えを広げ深める授業づくり

学校は、学力向上のため教師との対話や相談しやすい場をつくり、学習指導をしている。		生徒	%は全教科の肯定回答率の平均
保護者		・授業では、「わかった」「できた」という楽しさを感じられますか。⇒ <u>91.7%</u> ・授業では、先生や友達と意見を伝え合い、協力して学んでいますか。⇒ <u>90.2%</u> ・例題や資料、まとめなど、プリントやスクリーン、タブレットなどを使ってわかりやすい授業になっていますか。⇒ <u>93.7%</u>	
【考察】生徒・保護者ともに約 9 割が肯定的評価をしている。今年度も、職員同士で授業を見合い、授業づくりについて意見交換を重ねてきた。タブレットの活用についても、ただ取り入れるのではなく、効果的な使用を進めている。さらに、自らの考えの広がりや深まりが実感できるような授業を行っていきたい。			

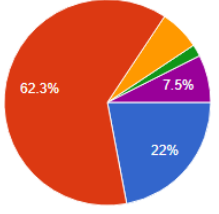
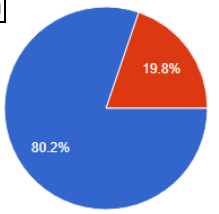
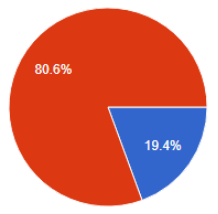
○心豊かに安心して学べる学級・学校の風土づくり

学校は、いじめのない学校づくり、学級づくりに取り組んでいる。	友達（相手）の立場を考えたり、相手を思いやった言動を心がけたりして生活することができた。	友達（相手）の立場を考えたり、相手を思いやった言動を心がけたりして生活することができている。
保護者 	生徒 	職員 
【考察】今年度、生徒に「悩みを相談できる人がいるか」「悩みがあるか」等の相談アンケートを実施したり、いじめアンケートや担任との面談、スクールカウンセラーによる全生徒とのショート面談、養護教諭によるSOSの出し方教育（1年）を行ったりしてきた。生徒は、約9割が肯定的評価をしているが、保護者は8割に満たない状況となっている。保護者の方もさらに安心できる相談体制の充実を図り、それぞれの悩みに寄り添った支援を進めたい。		

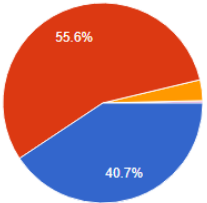
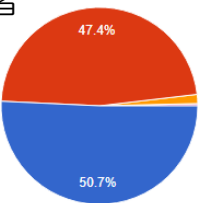
○よりよく生きるための土台づくり

お子さんは、挨拶のよさを感じ、学校や地域、家庭で挨拶ができている。	誰にでも（生徒同士や先生、来校者の方など）明るい挨拶ができた。	誰にでも（生徒同士や先生、来校者の方など）明るい挨拶ができている。
保護者 	生徒 	職員 
【考察】挨拶についての肯定的評価は、保護者約8割、生徒約9割、職員8割であるが、全体的に「そう思う」と回答した人数より「だいたいそう思う」と回答した人数が多い状況。校長講話でも、挨拶の大切さについて全校で考え、実践することができた。さらに屋中生の誇りとなる「挨拶」を目指していきたい。		

○学校安全

学校は、登下校の安全・不審者対応・長期休みの生活指導等、生徒の安全確保に配慮している。	家庭において、タブレットやスマホの使い方について約束事がある。	
保護者 	保護者 	生徒  ● 1 ある ● 2 ない
【考察】安全指導は、折に触れて行っているが、保護者の安全指導に対する肯定的評価は8割強である。何か起きてからの指導ではなく、予防的な指導を心がけ、実施するが、家庭でも登校前の声かけなどの協力をお願いしたい。タブレットやスマホについては、「約束事がある」と回答した保護者が8割なのに対し、生徒の8割が「約束事はない」と回答している。学校においても、家庭での指導をフォローして、タブレット・スマホの安全利用ができるように努めていく。		

○情報公開

学校は、「学校だより」や「ホームページ」「学年通信」などにより、学校生活や日常生活の様子をわかりやすく伝えている。	学校は、授業参観や行事、壮行会など、保護者が参観する学校開放を進めている。	【考察】今年度は、H&Sを利用し、様々な連絡、通知等を配信してきた。コロナの5類移行に伴い、行事や授業参観などで、保護者が来校することも多くなっているため、保護者の肯定的評価が9割を超えた。今後も、学校だより等、可能なものはデジタル配信に移行し、情報をより効果的に伝えられるよう努めていく。
保護者 	保護者 	

保護者の皆様から

保護者の皆様から、ご意見、ご質問、ご要望や励ましの言葉をいただきました。貴重なご意見を大切に受け止め、これからの教育活動や学校運営にいかしていきたいと思ひます。以下にその一部を紹介しします。

Q 千曲坂城クラブは、中学3年生で入会した場合、引退はないのでしょうか。途中退会は可能でしょうか。

千曲坂城クラブは、入会し、年会費を払ってれば、3年生も年度内の活動に参加できます。生涯にわたるスポーツや文化芸術活動の視点からみると、大会やコンクール後もスポーツ・文化芸術活動に親しむことは大切だと考えます。ただ、入試に向けて学習に取り組みたいなどの理由で、活動に参加しないことも可能です。その際は、指導者にご相談ください。

Q 夏用ポロシャツの下に半袖体育着の着用は必要なのでしょうか。

夏用ポロシャツのまま掃除を行うことは可能ですか。

- ・夏用ポロシャツの下に半袖体操着を着用する必要はありません。
- ・夏用ポロシャツのまま清掃活動を行うことは可能です。ただし、汚れてしまう可能性もありますので、着用については個人の判断に任せます。
- ・夏期ジャージ生活期間の前後も暑くなることがありますし、夏期ジャージ生活の期間中であってもポロシャツを着用してかまいません。夏期ジャージ生活期間中でも、体育以外の授業はポロシャツで受けるなど、使い分けている生徒もいます。

Q 人権についての授業や取り組みで、部落差別にフォーカスしているのは今の時代にそぐわないのではないかと感じました。現代の子どもたちに必要な、もっと身近な問題（差別やいじめ）を扱った方が、子どもたちや親の意識改革に効果的ではないでしょうか。

人権教育は、自分の人権と他の人の人権を守るための実践的な行動がとれる力をつけることを目標にしています。この目標達成に向けて、中学校では日々の生活、各教科、学活、総合的な学習の時間など、すべての教育活動の場面で計画的に人権教育を推進しています。生徒にとって身近な人権問題（いじめ、インターネット・携帯電話などによる人権侵害、男女差別）などは、年度当初から重点的に学習してきています。

将来、生徒たちが様々な差別や人権問題に直面したときに、科学的なものの見方・考え方をもって、適切に対応し差別解消に向けた行動がとれるよう、同和問題をはじめとするハンセン病元患者さんへの差別、アイヌ民族の方への差別、障がいのある人への差別など、あらゆる差別を扱い、様々な人権課題について学習を深めています。

- ・屋高生交流学習を部活動のない日の放課後に開催してもらいたい。部活動と重なると、どうしても部活動優先になってしまいます。高校生に勉強を教えてもらうのはとてもよい機会なので、回数を増やしたり、できれば部活のない日をお願いしたいです。

昨年度までは、水曜日（部活動のない日）のみの開催でしたが、水曜日以外にも開催してほしいという要望が複数あったため、今年度は、他の曜日にも3回開催しました。来年度は、テスト前の部活動のない日の開催を検討していますが、高校の行事やテスト期間と重なることもあります。多くの生徒が参加できるように計画していきます。

- ・定期テスト前の学習相談というのがどういうものなのか具体的に知りたい。
- ・自分で学習しても伸び悩む時など、教科担任の先生も寄り添って相談にのっていただけるとうれしいです。

定期テストの前に、わからないところなどを先生に質問できる「学習相談」の時間を設けています。普段から、いつでも、どの先生にも、わからないところなどを質問してよいわけですが、なかなか自分から質問できないという声があったことから、このような時間を設けています。この時間は、どの先生のところに質問に行ってもよいことになっており、質問に対応できる先生・教科、質問できる場所等を各教室に掲示しています。

- ・屋中生の自転車マナーができていないと感じることがあります。横断歩道手前で一時停止せずに自転車で横断してきた中学生や狭い道を広がって歩いている中学生も、しばしば見ます。ぜひ、今一度、交通マナーについてご指導をお願いします。

毎年6月に、全校生徒を対象とした交通安全教室を開催し、自転車の乗り方を含めた交通安全の講習を行っています。また、状況に応じてその都度、放送や学級指導、全校指導、街頭指導等を行っています。生徒たちが、自分自身の安全確保のために、マナーを守って登下校できるように、今後も引き続き指導していきます。危険な状況が見られた際は、学校までご連絡ください。各ご家庭でも、一緒にご指導いただければと思います。

- ・文化祭のYouTube 配信をお願いします。
- ・学校行事のYouTube 配信は、許可など簡単ではないのでしょうか。

コロナ禍では、入場制限があったため、YouTube 配信等を関係各所の許可を取り、教職員個人のアカウントを利用して配信していました。コロナが落ちついた現在は、すべての方に公開していますので、YouTube での配信は考えていません。なお、欠席等で配信希望のある生徒へのタブレットでの meet 配信は引き続き行います。

- ・学級閉鎖の連絡は当該クラスではなく、全校にメール配信をお願いします。注意喚起の意味もあるので、お願いします。

学級閉鎖等の連絡を、全校にメール配信するようにしました。当該クラスのみではなく、全体の注意喚起につながっています。ご意見をいただきありがとうございました。